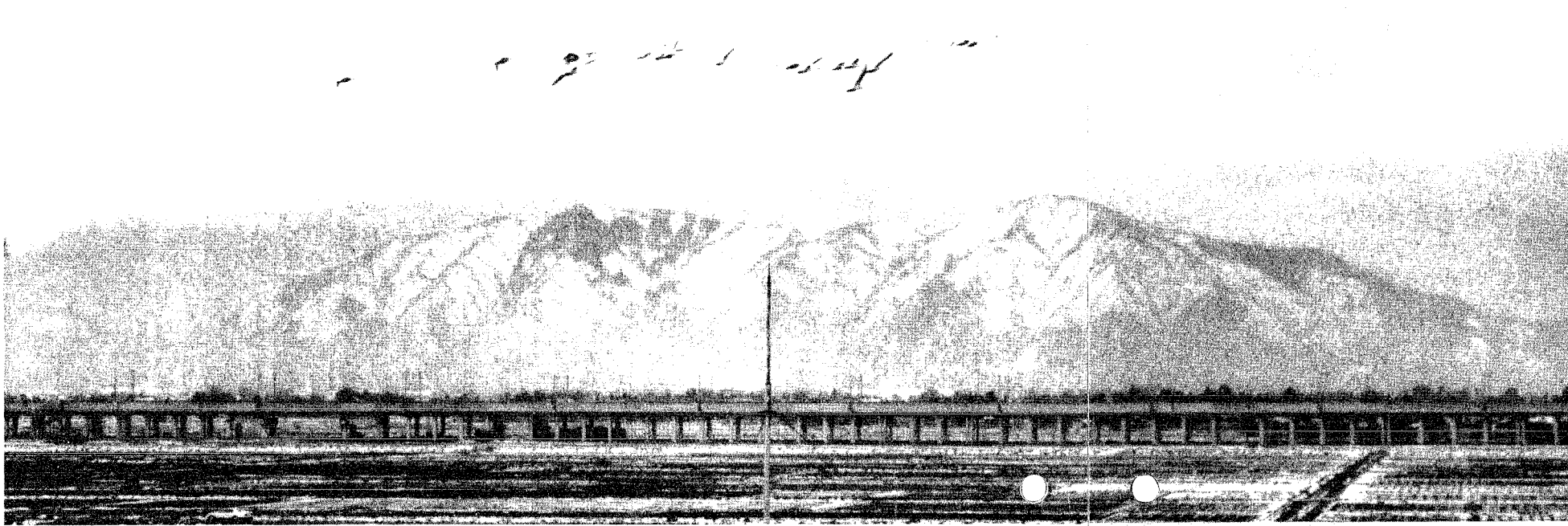




月 湯村長

金子由征

謹んで新春の  
お祝詞を申し上げます



新年あけましておめでとうございます。

平成9年の新春を迎え、皆様の御健勝を心からお喜び申し上げます。

旧年中は、公私にわたり一方ならぬ御指導、御鞭撻を賜り、厚く御礼を申し上げます。昨年、月湯村立村90周年にあたり、駅伝、マラソン大会、ゲートボール大会、商工まつりなどの記念イベントが盛大に行われましたが、なかでも7月20日に実施いたしました「立村90周年大花火大会」は、村内外の皆様から御協賛をいただき、夏の夜空に10年振りの大輪の花が咲き、後世の思い出に残る花火大会とさせて頂きました。大変ありがとうございました。

さて、我が国を取り巻く内外の情勢は依然として厳しく、長引く景気の停滞は行政需要に反比例して税収入の減となり、地方財政は悪化の一途であります。このような状況の中で、村行政の執行にあたりましては引き続き重点的な事業を中心に効率的な行政が行われるよう心して運営にあたる所存であります。

保健福祉につきましては、高齢化社会の進展のなかで、村民全てが地域社会において健康で安心して生活できるよう健康教育、健康相談等、保健機能の強化とデイサービス事業の充実を図り、保健福祉センターを拠点として総合的保健福祉サービスの提供を行います。又、社会福祉協議会に対する活動支援と併せ、ボランティア活動の推進や高齢者世帯、一人暮らしのお年寄りに対する給食サービス、ホームヘルパーによる介護支援など、在宅福祉サービスの一層の向上を図ります。加えて郡北6町村連携のもとで特別養護老人ホームの建設を始め、精神障害授産施設や精神薄弱者更正施設の建設等、社会的ニーズに対応した施策を推進します。

農業につきましては、平成8年産米の作況指数が全国ベースで104であり、政府米の在庫も300万トンを超えている状況の中で、新食糧法の柱である「需給と価格の安定」を図るうえから昨年の反省に立って、村、集荷業者、生産農家の三者間で十分な協議を行い、生産調整を目的とした減反目標の達成に努めます。

又、コスト低減や農地の流動化を図るため、圃場整備を主体とした基盤整備事業計画の推進にあたり、農産物の高品質、安全性と安定性を図る観点から産地化を推進し、生産基地としての地位の確保に努めます。

商工業の振興は、商工会との連携のなかで、地場産業の振興に努めると共に、中小企業の育成、商店街の活性化、従業者の健康事業や後継者の育成等に対応した事業の充実に努め、人口の増加による活性化を図るため、宅地造成等についても積極的に取り組みます。

土木事業関係では、農村総合整備モデル事業の完了に伴い、平成10年度の新規着工を指した農村総合整備集落型、別名「ミニモデル」の計画策定作業に取り組み、生活基盤の整備に努めます。

交通安全事業についても、県道黒埼・新飯田線の歩道の新規採択と村道6号線、上曲通地内の歩道整備を推進します。

農道の整備では、農道108号線(中間用排水路沿いの道路)の平成9年度完了に努めます。又、下水道は、10年度の管渠工事の着手を目指し、曲通及び西萱場の一部を対象に事業認可を得て実施設計等に取り組み所存であります。

教育面につきましては、建設中の村民図書館の完成により村民の皆様から村の生涯教育の拠点として大いに活用していただくこととなりますが、くつろいだ環境のなかで21世紀を担う若者の健全育成を含めて教育、文化、芸術などの総合的な向上・推進を図ります。又、引き続き「いきいきスクールステップアップ事業」の実施、小学校のコンピュータの導入、外国語指導助手による英会話授業など、ソフト面での充実を図ると共に、家庭との緊密な連携のもと「いじめ」などない教育環境の整備に努めます。

社会教育では、文化協会、体育協会を中心に各種施設を活用して文化、芸術、スポーツの振興を図ります。

簡易水道は、安全で良質な水を供給するため、老朽管布設替えを積極的に進めますが、水需要の低迷や施設の改善などにより財政は一段と苦しくなっております。このため、9年度では料金の改定を予定しておりますので、御理解の程よろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、所信の一端を申し述べましたが、本年も円満で活力のある村づくりのため全力を傾注する所存でありますので、倍旧の御指導と御協力をお願い申し上げますと共に、新しい年が皆様にとって幸多き年でありますようお願い申し上げます。